



## 盛岡市プレスリリース

～共に支え合い、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現～

令和5年11月1日

保健福祉部 地域福祉課

市政記者クラブ加盟社 各位

### 令和5年度盛岡市社会福祉大会の開催について

社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会では、令和5年度盛岡市社会福祉大会を別添のとおり開催します。

取材・報道方、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

**【本大会に係る問合せ先】**

盛岡市社会福祉協議会在宅福祉課

主任 近藤 雅浩 電話：019-651-1000

**【市担当】**

保健福祉部地域福祉課

課長 齋藤 美希 電話：019-626-7509

## 第62回盛岡市社会福祉大会開催要綱

1. 趣 旨  
近年、少子高齢化や人口減少に伴い、地縁的な関係が希薄化していることに加え、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の影響による雇用の不安定化の進行など、様々な社会的・経済的課題が山積し、地域社会を取りまく環境は日々大きく変化しています。  
このような状況の中、ひとつの制度だけでは解決が困難な課題を抱える世帯に対し、行政、社会福祉事業者やボランティア団体等多様な組織、地域住民がそれぞれの特性を活かして連携・協働し、複合的な福祉ニーズを的確に捉え、解決する重層的かつ包括的な相談・支援の仕組みづくりが求められています。  
本大会は、盛岡市社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人がつながり共に支え合うまちづくり」の実現に向けて、多くの市民が地域福祉活動への理解を深め参画する機会とするとともに、これまで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表することを目的に開催するものです。
2. 主 催 盛岡市社会福祉協議会、岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会、盛岡市民生児童委員連絡協議会
3. 共 催 盛 岡 市
4. 後 援 盛岡市教育委員会、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会、盛岡市地区福祉推進会長連絡会、盛岡市老人クラブ連合会、盛岡市身体障害者協議会、盛岡市手をつなぐ育成会、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、盛岡市少年指導員連絡協議会、盛岡市PTA連合会、盛岡市小学校長会、盛岡市中学校長会、盛岡市保健推進員協議会、盛岡市ボランティア連絡協議会、盛岡市医師会、盛岡市歯科医師会、盛岡商工会議所、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムス社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか
5. 日 時 令和5年11月7日(火) 午後1時～午後4時
6. 会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール(盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
7. 参加者 1,400名 町内会・自治会代表、民生児童委員、地区福祉推進会員、老人クラブ会員、社会福祉施設・福祉団体の代表、行政関係者、その他関連団体の代表、市民
8. 日 程  
13:00 開会  
表彰、被表彰者代表謝辞、来賓祝辞、来賓紹介  
14:00 福祉作文・福祉標語コンクール最優秀賞受賞作品朗読発表  
14:30 大会宣言  
14:40 記念講演 「盛岡にええトコあると思います！  
～移住してわかった、岩手・盛岡の魅力たち～」  
講師 天津木村 氏(いわて応援芸人・もりおか魅力発信大使)  
16:00 閉会
9. 表 彰 大会表彰は、盛岡市社会福祉協議会表彰規程により行う。また、別に市長感謝状の授与を併せて行う。
10. 運 営 大会の運営は、大会実行委員会委員をもって当たる。
11. 事務局 盛岡市社会福祉協議会 〒020-0886 盛岡市若園町2番2号 電話 651-1000 FAX 622-4999

令和5年11月1日

報道機関 各位

社会福祉法人  
盛岡市社会福祉協議会  
会長 佐藤 光彦

第62回盛岡市社会福祉大会開催について（ご案内）

秋冷の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、当協議会の事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記大会を令和5年11月7日(火)に、下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和5年11月7日(火) 開会 13:00～16:00 ※開場 12:30
2. 場 所 盛岡市民文化ホール 大ホール（盛岡市盛岡駅西通 2-9-1）
3. 内 容 別紙「第62回盛岡市社会福祉大会報道対応資料」をご参照願います。
4. その他 当日は体調をご確認のうえ、マスクの着用にご協力をお願い申し上げます。

担 当

盛岡市社会福祉協議会  
在宅福祉課 近藤 雅浩  
盛岡市若園町 2-2 市総合福祉センター内  
TEL 019 (651) 1000 FAX (622) 4999  
E-mail:m-kondo@morioka-shakyo.or.jp

# 「第 62 回盛岡市社会福祉大会」 (報道対応資料)

## 1. 開催趣旨

近年、少子高齢化や人口減少に伴い、地縁的な関係が希薄化していることに加え、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の影響による雇用の不安定化の進行など、様々な社会的・経済的課題が山積し、地域社会を取りまく環境は日々大きく変化しています。

このような状況の中、ひとつの制度だけでは解決が困難な課題を抱える世帯に対し、行政、社会福祉事業者やボランティア団体等多様な組織、地域住民がそれぞれの特性を活かして連携・協働し、複合的な福祉ニーズを的確に捉え、解決する重層的かつ包括的な相談・支援の仕組みづくりが求められています。

本大会は、盛岡市社会福祉協議会第 2 期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人がつながり共に支え合うまちづくり」の実現に向けて、多くの市民が地域福祉活動への理解を深め参画する機会とするとともに、これまで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表することを目的に開催するものです。

**2. 主 催** 盛岡市社会福祉協議会、岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会  
盛岡市民生児童委員連絡協議会

**3. 共 催** 盛岡市

## 4. 後 援

盛岡市教育委員会、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会、  
盛岡市地区福祉推進会会長連絡会、盛岡市老人クラブ連合会、盛岡市身体障害者協議会、  
盛岡市手をつなぐ育成会、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、盛岡市少年指導員連絡協議会、  
盛岡市 P T A 連合会、盛岡市小学校長会、盛岡市中学校長会、盛岡市保健推進員協議会、  
盛岡市ボランティア連絡協議会、盛岡市医師会、盛岡市歯科医師会、盛岡商工会議所、  
岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、  
産経新聞盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムス社、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、  
テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか

**5. 日 時** 令和 5 年 11 月 7 日(火) 午後 1 時～午後 4 時

**6. 会 場** 盛岡市民文化ホール 大ホール (盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)

**7. 出席者** 1,400名 被表彰者及び市民並びに関係者  
(関係者：町内会・自治会代表、地区福祉推進会代表、老人クラブ代表、社会福祉施設・福祉団体の代表、民生児童委員、行政関係者、その他関連団体の代表)

## 8. 日程

13:00 開会

表彰（大会表彰、福祉作文・福祉標語コンクール最優秀賞表彰）

受賞者代表謝辞、来賓祝辞、来賓紹介

14:00 福祉作文・福祉標語朗読発表

コンクール講評、最優秀賞受賞作品朗読

14:30 大会宣言の採択

14:40 記念講演 演題 「盛岡にええトコあると思います！

～移住してわかった、岩手・盛岡の魅力たち～」

講師 天津木村 氏（いわて応援芸人・もりおか魅力発信大使）

16:00 閉会

**9. 表彰** 大会表彰は、盛岡市社会福祉協議会表彰規程により行う。また、別に市長感謝状、共同募金会会長感謝状の授与を併せて行う。

**10. 運営** 大会の運営は、大会実行委員会委員をもって当たる。

**11. 事務局** 盛岡市社会福祉協議会 〒020-0886 盛岡市若園町 2-2

電話 651-1000 FAX 622-4999